

ブラジルレポート

為替·株式市場

	1月10日	1月11日	1月12日	17年末	16年末	15年末	14年末	13年末
為替レート(R\$/US\$)	3.24	3.22	3.21	3.30	3.25	3.96	2.65	2.34
株価【BOVESPA】(ポイント)	78,200	79,365	79,349	76,402	60,227	43,350	50,007	51,507

2018年・年明けのブラジル経済

- ・9月以降、ブラジルの株価の上昇は一旦止まっていたが、年末から年明けにかけ アジアの株価と同様に再度上昇傾向に入った。結果として、2016年末をベースとすると 先週まで30%強の高騰となっている。
- ・為替(レアル対ドル)も昨年11月よりR\$/US\$:3.20~3.35のバンド内で推移し安定している。

株価騰落率(%):①2016年末~9月7日;②2016年末~12月7日;③2016年末~1月11日

プラジ ルBOVESPA	① ② ③ 21.89 \$ 20.36 \$ 31.78	① ② ③ NYダウ 10.23 ☆ 22.51 ☆ 29.41
イント・SENSEX	18.91 ♦ 23.75 ♦ 29.58	ト・イツDAX 7.10 🗘 13.62 🗘 15.00
ハンセンH株	18.14 🖒 18.69 🖒 30.87	日系平均株価 1.48 🖒 17.70 🖒 24.05

- ・一方、先週11日にS&Pはブラジルのソブリン格付を「BB」→「BB-」に引下げている。
- 市場では、(1)年金改革等の財政健全化の遅れ、(2)今年の大統領選挙含む政治状況の不透明性によりいずれは格下げが有り得ると予想されていた。
- ・そのような雰囲気もあり、今のところは大きな混乱・リアクションは起きていない。
- ・しかし、今後次のイベントがあり、結果によっては他の格付会社による格下の可能性がある。
 - →1月24日:ルラ元大統領(労働党)の汚職容疑における第2審。
 - * 最も人気が高い候補者であるが、有罪となれば大統領選挙に出馬できない。 勿論、提訴も可能で、選挙の行方を益々不透明にする。
 - →2月19日:下院議会での年金改革法案の投票。
 - * 可決されない場合、財政の健全化は困難な状況に陥る。

安全衛生

- ・例年同様、黄熱病、デング熱への注意が連邦政府、地方政府よりされています。
- ・出張者、駐在員は滞在地域の状況・情報のチェックを怠らない事が重要です。